

デンマーク認知症国家戦略の動向と認知症ケアに学ぶ全国セミナー2016

デンマークにおける認知症ケアの実際とケア理念 ～認知症国家戦略の成果と課題～

1. 趣旨：2015年認知症国家戦略～新オレンジプランがスタートし、京都ではそれに先立ち京都式オレンジプランが策定され、認知症対策が進められています。今後はその成果と課題の分析が求められます。今回、デンマークからゲストを迎え、デンマークの認知症国家戦略の5年間の成果と課題分析、新たなプランについて学ぶことといたしました。

また、認知症対策は、支援の基本理念の浸透が核となります。それは社会全体で認知症支援の価値観、文化をつくることでもあります。デンマークは民主主義とノーマリゼーションの思想の中で、自己決定、自立支援、そして人生の継続性を最大限尊重する国です。認知症支援の基本理念を学び、日本の現場実践と繋ぎ生かしていく機会として、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

2. 主催：リガーレ暮らしの架け橋グループ 人材・開発研究センター

後援：（一社）日本認知症ケア学会／（公社）認知症の人と家族の会京都府支部（一社）京都市老人福祉施設協議会／（一社）京都地域密着型サービス事業所協議会／（一社）京都府介護福祉士会

協力：ノルドフン フォルケホイスコーレ（デンマーク）日本研修部／N. E. バンクミケルセン記念財団／大牟田市認知症ライフサポート研究会

3. 日時：平成28年12月1日（木）13:10～16:50（受付12:50～）

4. 場所：みやこめっせ（京都市勧業館） 地下1階 大会議室（裏面 地図参照）

5. 内容：講演①「デンマークの高齢者支援と認知症コーディネーターの挑戦」
講演②「デンマーク認知症国家戦略ステータスレポートとこれからの挑戦」
講演③「デンマークの認知症支援の基本哲学と認知症医療サポートシステム」

6. 参加費：後援団体会員
3,000円
一般参加
5,000円

7. 定員：120名

<申込み>FAX またはメールでお申込みください。

申込〆切 11月15日（火）

<お問合せ>

リガーレ暮らしの架け橋グループ本部

地域密着型総合ケアセンターきたおおじ（担当 藤原・杉原）

TEL 075-366-8025 / FAX 075-366-3006

E-mail kitaooji@iaa.itkeeper.ne.jp

<申込み欄> FAX 075-366-3006 〆切 11月15日（火）

| | | | |
|-------|-------------|-------------------|---|
| 氏名 | | 職種 | |
| 所属先名称 | | ・ 会員（団体名） ・ 一般 | |
| 連絡先電話 | （勤務先・自宅・携帯） | | |
| | | — | — |



地下鉄東西線

「東山駅」より徒歩約8分

京都駅

市バス 5, 100 系統

「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車

市バス 206 系統

東山通り・北大路バスターミナル行き 「東山二条・岡崎公園口」下車

〒606-8343

京都市左京区岡崎成勝寺町 9-1 (二条通東大路東入)

ゲスト(招聘講師)

講演①

Momoyo T. Jørgensen **モモヨ タチエダ ヤーンセン**



2000～現在 日本人留学生を受け入れるNordfyns Højskole (ノーフュンス ホイスコーレ)にて教員として勤務。仕事をしながら国立オーデンセ教育大学で、教育指導学、教育心理学、心理学、社会学を専攻し、教員免許を取得。

2003 「デンマーク発認知症介護ハンドブック～介護にユーモアとファンタジーを」を翻訳(ミネルヴァ書房)

2009 デンマーク、認知症コーディネーターの資格取得

講演②

Birgitte Vølund **ビアギット ヴーロン**



看護・介護分野の専門職員に対し、教育や研修会のアレンジの提供などを行うコンサルタント企業の社長。認知症コーディネーターやビジネスマン教育の認定教育を全国的に手がけている。と同時にデンマーク国アルツハイマー協会の会長として、認知症を抱える人々、そして家族や介護職員などの関係者それぞれが社会において幸福な生活が送れるよう、当事者の目線からの政治的な働きかけ、更には国や政治と当事者達を繋げる活動を幅広く行っている。

講演③

Mirjam Birgitte Gade **ミアヤム ビアギット ゲーデ**



職歴

1993 - 2013 南デンマーク州・地域高齢精神医療チームに精神看護師として所属

2013 - ミドルファート病院精神科・触法科リハビリテーション病棟に勤務

職務を通し長年に渡って、指導や教育が中心的な活動となっていた。患者に対してだけではなく、家族や職員に対し、私の専門分野とする高齢者、認知症そして精神病を抱える高齢者など講習会や教育研修など幅広い分野にわたり運営実行を繰り返してきている。